

## ◇ 「救急医療情報・相談ダイヤル」 #7499を設置！！

救急医療情報センター（201-1199）、小児救急電話相談（201-1174）、産科あんしん電話（228-1103）は、困ったときの的確な情報を温かみのある受け答えで提供していることから好評を得ており、市民の皆様幅広く利用されています。

そこで、今回、市民の皆様が更に利用しやすく、それぞれの電話番号を覚えやすくするため**#7499**のみで利用できる「救急医療情報・相談ダイヤル」を設置します。

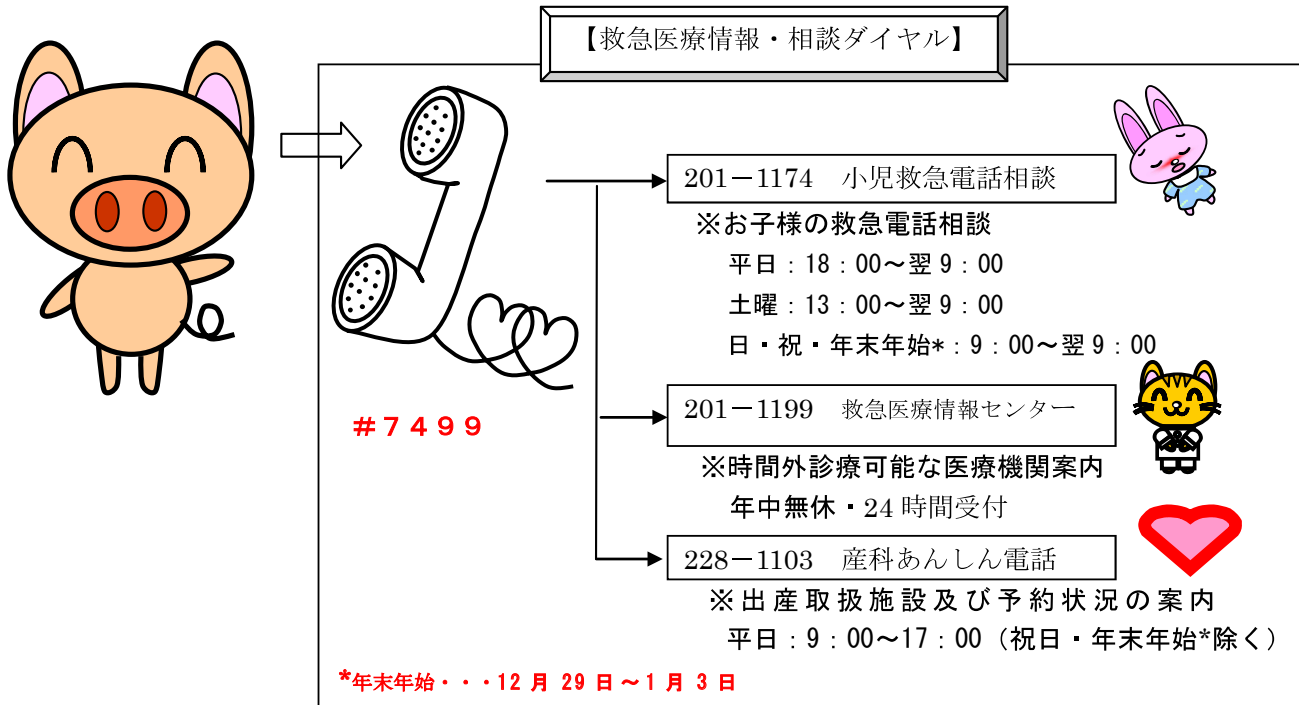
### 1 「救急医療情報・相談ダイヤル」

**#7499**（シャープ なな よん きゅう きゅう）

※横浜市内全域から発信可能！！

※携帯電話、PHS、プッシュ回線電話に対応

その他の電話からは・・・（横浜市内）045-227-7499



※今までの電話番号からも引き続き繋がります。

### 2 実施時期

平成 23 年 11 月 1 日（火） 午前 8 時 30 分～

※10月31日（月）15：00から16：00までの間、電話工事のため一時的に電話が繋がりにくくなる場合がありますのでご了承ください。

問い合わせ先

健康福祉局地域医療課長

藤井 裕久

Tel 045-671-3609

## #7499統合関連 Q&A集

### Q1 番号統合は何のために設置したのか。

A1 救急医療情報センター（201-1199）、小児救急電話相談（201-1174）、産科あんしん電話（228-1103）は、困った時に的確な情報を温かみのある受け答えで提供している事から好評を得ており、市民の皆様に広く利用されています。

そこで、今回、市民の皆様が更に利用しやすく、それぞれの電話番号を覚えやすくするため#7499のみで利用できる「救急医療情報・相談ダイヤル」を設置しました。

### Q2 #7499は、今までの番号とどう違うのか。

A2 #7499に掛けると自動音声ガイダンスが流れ、案内に従って選択すると救急医療情報センター（201-1199）、小児救急電話相談（201-1174）、産科あんしん電話（228-1103）のいずれにも繋げることができます。

一つの番号を覚えるだけで3つの相談窓口に接続できることから、今までより一層市民の皆様に便利にご利用いただけると考えております。

### Q3 今までの電話番号はいつまで使えるのか。

A3 救急医療情報センター（201-1199）、小児救急電話相談（201-1174）、産科あんしん電話（228-1103）については、各種印刷物にも記載されており、市民の皆様に定着していますので、当分の間は、今のまま使用できます。

なお、廃止の場合は改めて、広報を実施します。

### Q4 #7499がかけられない電話はあるのか。

A4 IP電話やNTTのアナログ回線からは繋がりません。

（NTTのデジタル回線や、NTTドコモ、AUbyKDDI、ソフトバンク、WILLCOMなどには対応しています。）

**Q 5 # 7 4 9 9 がかけられない電話の人は何番に電話をすればよいのか。**

A 5 I P 電話や N T T のアナログ回線からは、# 7 4 9 9 には機能的につながりません。

その際の対応として、別途、0 4 5 - 2 2 7 - 7 4 9 9 に電話をしていただくことでの対応をお願いします。

**Q 6 # 7 4 9 9 で、選択が間違った場合、どのようにオペレートすればよいのか。**

A 6 # 7 4 9 9 に電話して、「1」を選択した場合は、「救急医療情報センター」に、「2」を選択した場合には「小児救急電話相談」に、「3」を選択した場合には、「参加あんしん電話」に自動的に接続することになります。

もし、選択が間違った場合は、それぞれの拠点が異なりますので、改めて # 7 4 9 9 におかけ直しいただくことでの対応となります。